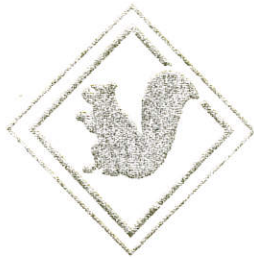


みち りすの道



な
ま
え

吉村 猛彦



4 931187 613102

税込 ¥76



公益財団法人

ボーイスカウト日本連盟

カブスカウトになるには……

カブスカウトになるには、だれでもまず、リスの道^{みち}をすすみます。リスの道^{みち}は隊^{たい}や組^{ぐみ}に入るじゅんびのきかんです。

リスの道^{みち}で、6つのかもくができると、リスのバッジをふくにつけたきみをカブスカウトのなかまにむかえてくれます。

そして、じぶんの年^{とし}によって、身^みにつけるかもくができると、せいふくにうさぎ、しか、くまの進級^{しんきゅう}記章^{きしょう}をつけます。

きみも、早^{はや}くカブスカウトのなかまになれるように、リスのかもくにはげみましょう。



ボーイスカウトうんどうおよびカブスカウトかつどうがどのようにはじめたかを知る。



たいちょうのサイン

ほごしゃのサイン

たいちょうから、ベーデン-パウエルきょうやウルフカブの話^{はなし}を聞^ききます。

ボーイスカウトをはじめた人^{ひと}

—ベーデン-パウエルきょう

カブスカウトのはじまり—ウルフカブ



2

カブスカウトの やくそくをおぼえる。



たいちょうのサイン

ほごしゃのサイン

カブスカウトのやくそく

ぼく（わたくし）は

まじめにしっかりやります
カブ隊のさだめをまもります

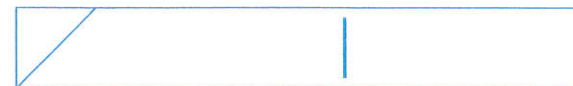
りすの道^{みち}をおわると、カブスカウトのやくそくをしてから、うさぎ・しか・くまのかもくにちょうせんします。やくそくしたことは、どんなにむずかしいことでも、がんばってまもらなくてはなりません。やくそくをはたすということは、カブスカウトのほこ^{ひと}りであり、ほかの人たちにしんようされるもとです。

まじめにしっかりやります

どんなことも、うそやごまかしでなく、こころから、一生けんめい^{いっしょう}おこなうということです。せいふくをきたときや、組^{ぐみ}や隊^{たい}のしゅうかいのときだけではなく、いつでもこのことをまもりましよう。

3

カブ隊^{たい}の さだめをおぼえる。

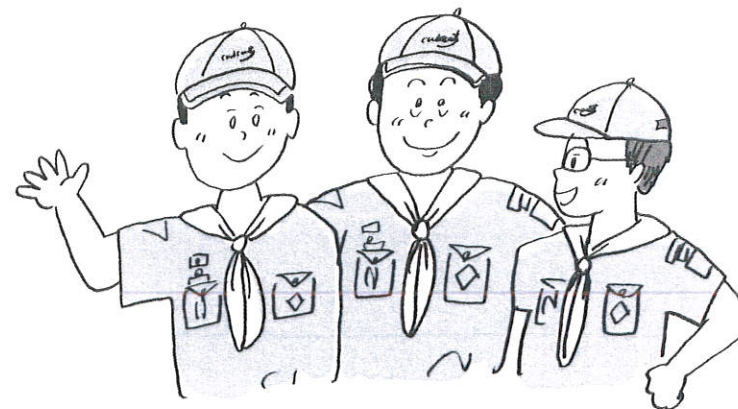


たいちょうのサイン

ほごしゃのサイン

カブ隊のさだめ

1. カブスカウトは すなおであります
2. カブスカウトは 自分^{じぶん}のことを自分^{じぶん}でします
3. カブスカウトは たがいに助け^{たす}あいします
4. カブスカウトは おさないものをいたわります
5. カブスカウトは すすんでよいことをします



4

カブスカウトのサインと あくしゅができ、 そのいみがいえる。



たいちょうのサイン ほごしゃのサイン

カブスカウトのサイン

した
下のえのように、^{みぎて}右手の^{ひと}人さし^{なか}しゆびと^{ひろ}中ゆびを^{ひろ}広げ、まっすぐに
^{たか}高く^あ上げます。せかいじゅうのカブスカウトは^{おな}同じサインで、き
ようだいであることをしめします。

^{ひろ}広げた^{ほん}2本の^{ひろ}ゆびは、カブスカウトの2つの^{ひろ}やくそくと、^{どうぶ}どうぶ
つ^{みみ}の^{かたち}耳の形をあらわしています。



カブスカウトのサイン



たいちょうのサイン ほごしゃのサイン

カブスカウトのあくしゅ

した
下のえのように、^{みぎて}右手の^{ひと}人さし^{なか}しゆびと^{ひろ}中ゆびを、^{あいて}あいての^て手くび
の^{うちがわ}うちがわにまっすぐに^つつけて、あくしゅします。

これは、^{きみ}きみも^{ぼく}ぼくも、カブスカウトの^{やく}やくそくと^{カブ}カブ隊の^{さだ}さだ
めを、^ししっかりと^{まも}まもって^いいくな^かかまだ、^いという^いいみです。



あくしゅ

5

カブスカウトの モットーをおぼえる。



たいちょうのサイン ほごしゃのサイン

カブスカウトのモットーは、

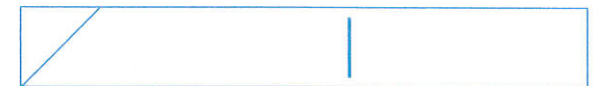
“いつもげんき**”**です。

べんきょうしたり、^{ひと}人のためによいことをするには、^{からだ}体も^{こころ}心もじょうぶでなくてはなりません。このモットーは、じょうぶな^{からだ}体と^{こころ}心をつくるために、いつもにこにこ^{げんき}元気よく、カブスカウトのしごとにはげもうといういみです。



6

カブスカウトの けいれいができ、 そのいみがいえる。



たいちょうのサイン ほごしゃのサイン

けいれいは、^{とも}友だちや^{しや}どうしやにたいする、^{した}親しみをこめたあいさつです。

^{した}下のえのように、サインとおなじ^{かたち}形に、^{みぎて}右手の^{ひと}人さしゆびがぼうしのつばにつくようにします。

これもカブスカウトの2つのやくそくと、^{みみ}どうぶつの^{かたち}耳の形をあらわすなかまのしるしです。



カブスカウトのけいれい

うさぎスカウト

3年生の4月から、うさぎのカブスカウトになることができます。りすの道がおわると、うさぎのカブスカウトになり、うさぎのかもくをはじめます。ぜんぶおわると、そのしるしとしてうさぎの進級記章をもらいます。



うさぎの
進級記章

しかスカウト

4年生の4月になると、しかのカブスカウトになることができ、しかのかもくをはじめます。ぜんぶおわると、しかの進級記章をもらいます。



しかの
進級記章

くまスカウト

5年生の4月から、くまのカブスカウトになることができ、くまのかもくをはじめます。ぜんぶおわるとくまの進級記章をもらいます。5年生の3学期になると月の輪章をつけて月の輪に取りくみはじめて、ボーイスカウトになるためのじゅんびをします。



くまの
進級記章

とちゅうからはいる人は……

3年生、4年生、5年生でとちゅうからにゆうたいする人も、かならず、りすの道をおこない、りすのかもくを身につけます。りすのかもくがおわると、3年生の3月まではうさぎ、4年生の4月からはしか、5年生の4月からはくまのカブスカウトとして、うさぎやしかやくまのかもくをはじめ、ぜんぶできると、うさぎやしかやくまの進級記章をもらいます。

か 狩りとサイン

狩人が、森の中をえものをもとめてたびをするときには、どうぶつの足あとを見つめ、それをたどってすすんでいきます。そしてさいごに、すばらしいえものを手に入れるのです。きみも、この狩人のように、カブブックの中につけられたサインをちゅういぶかくたどりながら、新しいことやめずらしいことにちょうせんしていくのです。もし、とちゅうで道にまよったり、わからないことに出合ったら、くまやしかのカブスカウト、それからデンコーチにもたすけてもらって、狩りのたびをつづけていきましょう。さあ、かぞくの人たちやカブのなかまたちといっしょにサインを見つめながら楽しい狩りのたびにしゅっぱつしましょう。

